

	1	2	3	4	5	6	7	8
施設名	長生園	救急医療センター	総合福祉会館	天子の森	柚野の里活性化施設	富士山天母の湯	新稲子川温泉ユー・トリオ	富士宮聖苑
指定管理者	社会福祉法人富士厚生会	富士宮市救急医療協会	富士宮市社会福祉協議会	天子の森運営協議会	大鹿産区	㈱ユアーズ静岡	㈱ユアーズ静岡	ふじのみや斎苑管理グループ
利用状況	(令和5年3月31日現在) 入所者50人(男性28人、女性22人) 期間中の退所者3人、新規入所者4人 利用料金(前年度、対前年度比率) —	11,196人(10,580人 105.8%) 134,288,616円(130,938,391円 102.6%) ※診療報酬	62,097人(57,046人 108.9%) 2,415,680円(1,780,690円 135.7%)	(キャンプ&バーベキュー) 5,045人(5,671人 89.0%) 8,330,250円 (8,420,550円 98.9%)	3,576人(2,664人 134.2%) —	70,264人(50,277人 139.8%) 入館料収入 26,077,741円 (18,551,040円 140.6%)	28,568人(13,862人 206.1%) 14,344,170円(7,090,268円 202.3%)	— —
苦情、要望内容	なし (苦情・要望があった場合には早急な対応・報告をお願いします。)	8件 苦情7件(診療行為2件、診療体制3件、接遇2件) お礼1件(診療体制) (継続的な苦情等の実態把握と適切な対応を指示)	6件 苦情4件(施設利用4件) 要望2件(施設利用2件) (苦情・要望に対する適切な対応や配慮もできている。)	1,259件 苦情・要望(施設利用キャンプ 1,114件、BBQ 145件) (利用者から大きな苦情等はなく、その場で解決している。)	1件 要望1件(施設設備1件) (対応方法を検討する。)	なし (苦情・要望があった場合には早急な対応・報告をお願いします。)	なし (丁寧な対応でハードクレームに発展する事象はなし。)	2件 苦情2件(職員等対応2件) (葬祭業者や聖苑職員への苦情が続いたため、利用者に配慮したサービスを提供できるよう注意喚起や教育を実施するよう指示)
利用者の要望把握方法、トラブル未然防止	運営委員会、利用者全体会を月1回開催し、利用者の意見を聞きながらコミュニケーションを取り、運営の効率化と利用者の処遇向上を図った。 (意見や要望の把握に努め、トラブルの未然防止や入居者の処遇改善等に努めてほしい。)	意見箱で苦情要望を把握。内容により職員に周知、対応策を検討実施、二次救急の早期受入態確保のため医療機関等と連携を密接にした。 (要望等を把握し、今後の運営に生かすよう指示)	利用報告書確認、第三者委員会設置、利用者の意見収集、職員間での情報共有、苦情・要望の記録など (利用者からの要望に努めている。)	静かなグループとにぎやかなグループを近づけないなど (予約時に要望を確認し、トラブルを回避している)	利用報告書による把握、利用者説明会の実施 (意見箱設置による要望把握について検討を指示)	アンケートや口頭で要望を把握。速やかな対応と従業員への教育に努めた。 (今後も利用者のニーズに応じた管理運営、サービスの向上を指示)	利用者との話の中で、改善提案など直せるものは即対応した。クレーム・要望等はスタッフ全員で共有した。 (適切な対応ができていた。)	意見箱に寄せられた意見・要望に対応。利用者からの意見、要望、苦情等を記録するメモを携行。葬祭業者との意見交換会の実施 火葬後の副葬品について、個別に1日間保管 (今後も迅速かつ適切な対応を指示)
事故、緊急事態内容	6件 転倒5件(うち骨折4件、打撲1件)、無断外出1件 (再発防止策を講じ、利用者に指導するよう指示)	なし	1件 転倒1件 (早い段階で適切かつ丁寧な対応がとれている。今後も事故がおこらないように適切な対応を指示)	1件 落石1件 (テントサイトから離れたところで落石。速やかに市に報告があり、市が撤去した。)	なし	なし (今後も事故防止に努めるよう指示)	1件 大雨警報で休館 (迅速な判断で休館と、素早く連絡対応を行った。)	なし (発生した場合、所管部署に報告し、臨機応変に対応するよう指示)
事故・緊急時対策	緊急連絡簿作成、身元保証人等の確定・変更の行政への依頼、協力病院との連絡調整、夜間非常招集訓練、近隣派出所への名簿提出等 (行政・医療機関等との協力体制の構築、維持に努めるよう指示)	職員連絡網作成、緊急出動の徹底(緊急時における利用者の安全確保及び市への報告を指示)	職員による状況確認、応急処置と必要に応じた救急車当の手配、家族への連絡と状況説明、館長へ報告 (引き続き事故・緊急時の体制の維持及び事故の未然防止に努めるよう指示)	AED訓練などの実施 (継続的な訓練の実施を指示)	防災組織により対応、訓練を実施 (計画的な訓練の継続実施を指示)	人工呼吸・AEDの使用法等の定期的な確認 (平常時の定期点検と緊急事態発生時の迅速かつ的確な対応のための訓練の継続を指示)	勤務時スタッフは携帯電話を所持し異常時は支配人にすぐ連絡 支配人公休日も連絡するように指導、人工呼吸・AEDの使用法等定期的に確認を実施 (適切な対応がとれるよう定期的な訓練が実施できていた。)	職員の参集基準の明確化、配備指令の伝達手段確立 コロナ感染症対策の実施 火災避難訓練の実施 (不測の事態に備えた定期的な訓練の実施を指示)
防犯対策、防災対策	夜間宿直、セキュリティシステムの整備 自主防災計画・地震防災計画を策定し、職員教育と訓練を毎月実施 (いつ発生しても慌てず対応できるように定期的な訓練の実施を指示)	警備会社との連携を密にし、防犯カメラ、防犯ヘルによる防犯体制の強化、市と連携した医療救護体制の整備、火災等災害の予防、職員配備態勢等の研修 (インフルエンザとコロナの同時流行で医療機関ひっ迫の恐れがあったため、キットの配布を指示)	監視カメラでのチェック、警備会社による夜間警備、業者への緊急連絡網提出、職員巡回、消防設備保守点検、災害時対応マニュアルの確認、防災訓練の実施 (目的に沿った自主事業を実施している。)	警備会社が入っていることを周知、防犯カメラの設置、受付を通らない人への声掛け、休場時の入り口封鎖等 営観祭会の実施 ソロキャンプ割引(期間限定)	管理者が定期的に巡視 (災害時の行動や連絡などの話し合いを提案。防災訓練は9月と12月に実施を指示)	機械警備や地元交番への連絡体制の確認、防災訓練の実施 (定期的な訓練の実施や連絡体制の確認を行い、非平時に備えるよう指示)	全スタッフが消火器・消火栓の位置確認、避難経路の再確認を実施 (適切な対応がとれるよう、定期的な訓練が実施できていた。)	責任者による巡回、警備会社に機械警備、緊急避難誘導体制の確立、器具等の転倒・転落防止等 (防災訓練での課題に対し実際に想定して再確認することを指示)
サービス向上策 新しく行ったこと 改善したこと 自主事業等	個別の外出を中止し、施設内でのカフェ、映画等を拡充、外出・面会できないストレスを抱えた入所者の精神衛生保持に努める。 ふれあい祭り等行事を毎月実施 (入所者の精神ケアに努めること、積極的な自主事業の実施等を指示)	抗原検査キット508セットの配布対応(R4.12~R5.2) (インフルエンザとコロナの同時流行で医療機関ひっ迫の恐れがあったため、キットの配布を指示)	新型コロナウイルス感染症対策(消毒液、体温計設置、換気、利用制限など)、スマートフォン講座の実施 (目的に沿った自主事業を実施している。)	受付時入りライオボール ペンプレゼント、外部インターネットサイトから予約開始 営観祭会の実施 ソロキャンプ割引(期間限定)	コピー機の買替、担架購入 案山子祭り(案山子の募集展示)、七夕イベントの実施 (農業農村の活性化のための施設であり、都市住民との交流や特産品開発等を求める。)	イベント開催をテレビラジオ・新聞社へ情報提供、モバイルHP等での告知 (今後も積極的な広報活動を行うよう指示)	利用者からの要望があり、カップ麺・デニッシュ等の販売を始めた。 自主事業、食事処・売店の営業を実施 芝川漁協と協力し鮎のつかみ取り実施 (利用者のサービス向上に繋がることは、今後も積極的に対応するよう指示)	業者待機エリア整備、取替室内の導線表示、骨董など取り換え防止策の実施 売店及び自動販売機の営業 (利用者のサービス向上に繋がることは、今後も積極的に対応するよう指示)
職員研修等	法人内専門部会自主勉強会、虐待防止研修、環境教育研修、感染症対策研修、食中毒等の内部研修	オンラインによるトリアージ研修の受講	アウトドア安全講習会参加	役員等が利用促進・サービス向上を確認 (引き続きの実施を指示)	役員等が利用促進・サービス向上を確認 (引き続きの実施を指示)	必要と判断する場合は広報(張り紙・放送)を行う。 (必要なものも正確かつ確実に広報するよう指示)	研修(個人情報保護、コンプライアンス、マナー)、責任者等による適時指導(今後も就業規則や業務マニュアル等を書面で通知し、雇用形態を明確にするよう指示)	
障がい者、高齢者等への配慮	手帳交付手続き支援、高齢者の日常生活動作に応じた適切な配慮及び対応等	障がい者、高齢者へのいたわりをもった対応の徹底	手話通訳者の配置、点字表記・点訳、通路の障害物撤去、転倒防止策、車椅子配備、浴槽介護用椅子の配備等	対象者にとって利用しやすい場所を優先的に提供	駐車場から施設への階段通行に注意を払う。 (きめ細かい配慮の継続を指示)	スロー通路のタイル補修、車椅子の貸出し、大広間で補助椅子貸出 (きめ細かい配慮の継続を指示)	付き添いサポート、高齢者施設経験者から他スタッフへの指示 (障がいのある人や足の不自由な高齢者も利用しやすいよう取組んでいた)	車椅子4台を常設・希望者への速やかな提供、取替室内に椅子を設置、待合ホールにパイプ椅子を常設
広報の実施状況	入所案内を入所希望者の体験入所時に配布、ホームページによる情報提供、施設見学者への説明	救急医療センターの概要発行、配布	広報紙・ホームページでの施設紹介、小中学生福祉教育での施設見学対応	ホームページ、ブログでの情報発信、タウン誌・キャンプ専門誌への掲載	関係団体を通したPR、地元回覧での利用呼びかけ (今後も積極的な広報活動を行うよう指示)	イベント開催をテレビラジオ・新聞社へ情報提供、モバイルHP等での告知 (今後も積極的な広報活動を行うよう指示)	イベント時、新聞社へ情報提供 (イベントの集客を図っていた)	必要と判断する場合は広報(張り紙・放送)を行う。 (必要なものも正確かつ確実に広報するよう指示)
経費削減策	基本協定書、年度協定書に基づき、老人保護措置費支弁額の範囲内で請求及び精算処理を実施 (入所者の処遇を維持しつつ、経費削減に努めるよう指示)	昼間の照明・空調等の節電対応、保健センターと連携し、施設・設備保守管理委託の節電、インターネットバンキングによる口座振込手数料の節電 (今後も管理方法を工夫するよう指示)	業務用休日高負荷電力契約、ピークカット調整契約、非常照明器具のLED化等節電、紙の両面使用等 冷暖房切替時の圧縮機運転停止 (今後も経費削減に努めるよう指示)	まとめて買いによる節約、ソーラーラインによる節電 (今後も経費削減に努めるよう指示)	冷暖房の温度管理や天井扇との併用 (冷暖房以外の節電を指示)	施設管理委託業者の見直しによる経費削減、仕入れ業者の見直しによる原価削減、相見積りによる納入価格交渉 (今後も可能な範囲で経費削減に努めるよう指示)	照明等グループスイッチ設定、ボイラー停止時刻設定 (可能な範囲で経費削減に取り組んでいた)	運転計画、運転制御によるエネルギーの効率的な使用による施設省エネルギーを推進 (節約節電に努め、光熱費の高騰の影響も小さく抑えられた)

	9	10	11	12	13	14	15
施設名	市営墓地	都市公園	市民文化会館	富士宮市体育施設(芝川体育施設含む)	富士宮駅前交流センター	大富士交流センター	富丘交流センター
指定管理者	富士宮市振興公社	富士宮市振興公社	富士宮市振興公社グループ	富士宮市スポーツ協会・地域ステップアップサービスグループ	富士宮市振興公社	富士宮市振興公社	富士宮市振興公社
利用状況	利用者数(前年度、対前年度比率) — 利用料金(前年度、対前年度比率) —	36,470人(23,278人 156.7%) 4,563,752円(1,825,819円 250.0%)	2,448件(2,037件 120.2%) 108,635人(68,887人 157.7%) 15,450,320円(13,976,212円 110.5%)	403,282人(387,990人 104.0%) 52,690,035円(43,456,546円 121.2%)	35,576人(28,469人 125.0%) 9,061,130円(6,742,430円 134.3%)	35,104人(34,323人 102.3%) 2,097,540円(1,281,010円 163.7%)	28,840人(40,847人 70.6%) 740,660円(589,000円 125.7%)
苦情、要望内容	4件 苦情2件(施設環境2件) 要望2件(施設環境2件) (利用者への対応・要望等について今後迅速に対応するよう指示)	5件 苦情1件(施設管理1件) 要望4件(施設環境4件) (引き続き利用者の声を踏まえ、市と連携して公園整備・運営改善に努めるよう指示)	6件 苦情3件(職員等対応2件、施設環境1件) 要望3件(施設環境2件、施設利用1件) (同じ苦情が出ないよう対応を指示)	11件 施設利用1件 施設環境10件 (引き続き苦情・要望に対し適切な対応を行うよう指示)	3件 要望3件(施設利用1件、施設環境2件)	3件 苦情1件(施設利用1件) 要望2件(施設環境2件)	なし (苦情や要望があった場合は速やかに対応するよう指示)
利用者の要望把握方法、トラブル未然防止	管理人及び清掃委託者からの連絡、業務日報、ホームページの意見欄意見箱から要望を把握 市民からの要望等に対し必ず結果報告 (誠意をもって速やかに適切な対応を続けるよう指示)	5公園に意見箱を設置、ホームページから利用者の声の収集、作業時に、来園者などに直接要望を伺い、対応可能なものから改善した。剪定の要望は担当課と協議した。トラブル発生後に原因究明を行い再発防止に努めた。要望に応え表示看板の設置・張替を実施等	ヒアリング、アンケート箱設置、利用報告書、ホームページの意見欄による把握 訪込駐車車のチラシによる案内、事前打合せ時に駐車場利用の説明等 (要望等は迅速かつ的確な対応、報告等を依頼。トラブル未然防止には十分な事前説明と利用者の理解を得られるよう指示)	意見箱の設置 施設巡回点検時に利用者から意見を伺う。ホームページでの意見把握 (今後も適切な対応を指示)	利用団体代表者会で施設利用方法の説明、運営協議会での意見交換、意見箱の設置、ホームページの意見欄の設置、利用報告書の意見欄での把握、駐車場利用方法の丁寧な説明など (今後も利用者との意見交換や利用方法の丁寧な説明継続を指示)	運営協議会の開催、意見箱の設置、ホームページの意見欄による把握、利用報告書の意見欄による把握 (使い勝手の良い施設とするため、引き続き利用者の要望を把握するよう指示)	意見箱・ホームページの意見欄・利用報告書の意見欄設置、運営協議会実施 (使い勝手の良い施設とするため、引き続き利用者の要望を把握するよう指示)
事故、緊急事態内容	6件 隣地設備破損1件 被害5件(不法投棄4件、施設破損1件) (今後も迅速かつ適切な対応と事後報告を指示)	1件 倒木による物損事故 (協議により花と緑と水の課にて対応、議会報告済み)	4件 機器不具合1件 設備破損1件 救急1件 脅迫文対応1件	なし (今後も利用者の安全安心に配慮し、けがや事故が起きた際は適切な対応を指示)	7件 脅迫文対応3件 設備破損2件 電力ひっ迫警報対応1件 台風対応1件	6件 脅迫文対応3件 設備破損1件 電力ひっ迫警報対応1件 避難所開設1件	8件 脅迫文対応3件 雨漏り1件 電力ひっ迫警報対応1件 避難所開設1件 救急1件、停電1件
事故・緊急時対策	対応マニュアルの周知徹底、体制整備、通報時の即時対応の徹底 (非常時及び緊急事態に備えた体制確認、訓練の実施を指示)	緊急時対応マニュアルに沿った体制整備 利用者からの通報には直ちに対応 事故・緊急時の内容により速やかに市担当課に連絡し協議を行う。 ドクターヘリ離着陸要請に対しての迅速対応 普通救命講習の定期的な再受講、消防訓練	緊急時対応マニュアルの周知徹底 消防訓練の実施 新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じた利用方法等について職員間で共有 (常に危機意識を持った業務従事及び防災・消防訓練の定期的実施を指示)	緊急時の簡易対応マニュアルの掲示 熱中症対策(水の提供) 救急箱、AED、医務室の定期点検 多目的トイレ呼出ボタンの点検 (日頃から危機意識を持ち業務に従事するよう指示)	事故・緊急時の対応体制を設け周知徹底 (緊急時に適切な対応が取れるように医療機関や市等の関係機関との協力関係の維持に努めるよう指示)	事故・緊急時の対応体制を設け周知徹底 (緊急時に適切な対応が取れるように医療機関や市等の関係機関との協力関係の維持に努めるよう指示)	事故・緊急時の対応体制を設け周知徹底 (緊急時に適切な対応が取れるように医療機関や市等の関係機関との協力関係の維持に努めるよう指示)
防犯対策、防災対策	清掃時の見回り、夜間照明灯の点灯確認(舞々木墓地) 開園、閉園時の見回り、閉園時進入路を閉鎖施設(朝霧園園) 繁忙期(盆・彼岸)の見回り強化	定期巡回 植込みを調整し、見通しを確保 白尾山公園等へ災害救済ヘンダー型自動販売機の設置継続 強風翌日の施設点検	館内外の見回り、外灯の球切れ、ガラス破損等の監視強化 剪定による死角箇所の減少、混雑時の駐車場・トイレ等の巡回実施、多目的トイレ呼出ボタン動作確認	車上狙い防止のための職員による館内及び駐車場巡回の実施 防災訓練を年2回実施 甲種防火管理者7人体制 (継続した防犯・防災対策を指示)	ステッカー掲示、2階出入口閉鎖、防犯カメラ及び災害救済用自動販売機の設置、情報伝達訓練の実施、大雨時水止め板の設置等 (今後も防犯対策に努めるよう指示)	宮原交番との情報共有 防犯カメラ・災害救済用自動販売機設置、施設周辺ゴミ放置等注意喚起、消防訓練・情報伝達訓練実施 (今後も防犯対策に努めるよう指示)	西町交番との情報共有 防犯対策マニュアルの作成、消防計画に基づく自主点検・消防訓練、情報伝達訓練等 (今後も防犯対策に努めるよう指示)
サービス向上策 新しく行ったこと 改善したこと 自主事業等	バケツ、柄杓等の備品補充 盆、彼岸期にミミズ袋・線香を販売、風防ライナー無料貸出、墓地清掃代行サービス(朝霧園園)、花壇に花苗を植栽 (利用者のサービス向上に繋がることは、今後も積極的に対応するよう指示)	外神東公園の花壇整備、電球のLED化、トイレトイレットペーパーホルダーの型式変更(利便性向上)、コロナ対策(利用者名簿提出) 愛犬との暮らし方教室、みどりの教室開催、剪定木の無料配布 (引き続きサービス向上に努めるよう依頼)	メールマガジンの実施、大ホールランドピアノを活用した自主事業実施 鑑賞事業 18事業115回 講座事業 5講座116回 (引き続き各事業の充実を図るよう指示)	外神グラウンド西側トイレ階段に手摺りスロープ設置、グラウンド面に仮設照明設置、置果ソフトボール場に防球ネット設置、テニスコート階段にシーラー式証明設置、キッチンカー誘致、外部インストラクターによる教室開催など (引き続き利用者のニーズに対応した改善を指示)	ホームページで講座申込受付、市制80周年PRの協力、トイレにサニターボックス設置、印刷サービスの継続、小規模授産所連合会によるパン等の販売コーナーの継続など (利用者の交流及び活動の幅が広がる取組の実施を指示)	ホームページで講座申込受付、主催事業のビデオ録画、市制80周年PRの協力、トイレにサニターボックス設置、幼児知育教室、子ども料理教室など (利用者の交流及び活動の幅が広がる取組の実施を指示)	ホームページで講座申込受付、市制80周年PRの協力、トイレにサニターボックス設置、親子講座、高齢者学級、幼児家庭教育学級の実施、交流センターまつり、印刷サービスの継続等 (利用者の交流及び活動の幅が広がる取組の実施を指示)
職員研修等	普通救命講習、刈払機取扱作業者技能講習受講等 (適切な人員配置・必要な研修の実施による職員の資質向上を指示)	有資格者及び講座修了者が各業務を担当した。(造園施工管理技術士、公園管理運営士、職長・安全衛生責任者教育、刈払機取扱作業者、技術等業務従事者特別教育、高所作業車運転技能講習)	各種公立文化施設協議会研修会等への出席と定期的な職員間の意見交換の実施、視察研修等	研修の受入れ、フルネース型零落制止用器具(作業特別教育受講等) (業務に必要な資格取得等の研修の充実を指示)	初期消防訓練等実施 (利用者へのサービス向上に向けた能力を職員が身に付ける研修への積極的な参加を指示)	消防訓練、避難訓練、通報訓練、防火管理者講習、避難通路確認等 (利用者へのサービス向上に向けた研修への積極的な参加を指示)	消防訓練、避難訓練、通報訓練、防火管理者講習、避難通路確認等 (利用者へのサービス向上に向けた研修への積極的な参加を指示)
障がい者、高齢者等への配慮	車椅子を1台配置(朝霧園園) (継続的な配慮を指示)	障がい者用車両に対する乗り入れ許可、公園使用申請の簡便化、点検時の段差等確認・対応 (誰もが安全安心に利用できる公園づくりの継続を指示)	ヒアリンググループ補聴システム受信機の利用案内、車椅子のわかりやすい位置への配置、介助が必要な場合は、職員が対応、エレベーター等案内を分かりやすく表示等	障がい者用駐車場が少ないため混雑時に臨時駐車場開設、階段の付き添い、プールにシニア料金設定等 (今後もきめ細やかな配慮を指示)	車いす利用者駐車場利用者が多い時の配慮、老眼鏡設置、車椅子の配備、高齢者への親切丁寧な説明 (引き続き誰もが使いやすい施設となるよう指示)	車いす設置・管理、老眼鏡設置 (引き続き誰もが使いやすい施設となるよう指示)	車いす設置・管理、老眼鏡設置 (引き続き誰もが使いやすい施設となるよう指示)
広報の実施状況	振興公社ホームページにサービス内容掲載。墓地清掃代行サービスのチラシ・ポスター配布 (継続した情報提供を指示)	位置図、有料施設の利用案内等をホームページに掲載、自主事業の報道提供、チラシ提示など (SNS等を活用した積極的な周知を指示)	ホームページ、SNSの利用、月刊報事業案内の発行、チラシ等の市内施設への配布、地元紙・ウェブページへの掲載依頼 (広報の充実、SNS等による情報発信の強化を指示)	ホームページ・SNSでの情報発信、施設利用に関するポスターの設置、地元紙へのスポーツ教室日誌等の掲載 (わかりやすく、最新の情報提供を随時更新するよう指示)	ホームページ、広報紙等を通じた各種講座、活動内容の周知、機関紙の発行など (社会教育・国際交流・市民交流活動の積極的な広報を指示)	ホームページ・広報紙・地元新聞社等への講座募集記事掲載・取材依頼、地元ラジオ局でのPR等 (社会教育・市民交流活動の積極的な広報を指示)	ホームページ・広報紙・チラシ配布で講座受講募集、年間計画の周知 (利用者・移動率の増加につながるよう、様々な方法での広報活動を指示)
経費削減策	内部で対応可能な業務の外注廃止、広範囲の草刈りに常用草刈り機使用で人件費削減、紙の両面使用、裏紙使用 (今後も支障のない範囲で努めるよう指示)	水道メーターのこまめな確認、職員による簡易な修繕・修理の実施、LED化による省電力化、乗用草刈機の使用による人件費削減、外神東公園園の停止による節電、燃料費購入方法の変更により購入単価削減	節電計画による空調機器の計画運転、蛍光灯等の減灯などの各種節電、低木剪定等の職員による実施、長期契約による委託料削減 (今後も経費削減に努めるよう指示)	照明点灯時間の調整による節電 職員による剪定や簡易修繕の実施 コピー紙等の管理徹底による経費削減 館内電光灯のLED化等 (今後も経費削減に努めるよう指示)	空調機の消し忘れ防止、適切な温度設定、裏紙使用 水道・電気のメーターを定期的に確認 (利用者の理解を得ながら経費削減に努めるよう指示)	空調機の温度設定・こまめな消灯による電気・ガス使用量削減、電力購入先の変更による電気料削減、裏紙使用、職員による簡易修繕の実施 (利用者の理解を得ながら経費削減に努めるよう指示)	空調機の温度設定・こまめな消灯による節電、職員による草刈り等の実施 (利用者の理解を得ながら経費削減に努めるよう指示)